

SBL 通信

第12号



2023年2月発行 仙台市危機管理局減災推進課

令和4年度『SBL各区バックアップ講習会』を実施しました

令和4年10月14日から11月22日にかけてSBLの「各区バックアップ講習会」を開催しました。地震や豪雨災害などが頻発している昨今、感染症対策を踏まえた避難所運営はSBLとしても把握しておくべき事項の一つです。

これを踏まえ、今回の講習会ではNPO法人SONAE防災研究所の庄子代表を講師に迎え、『コロナで変わる避難所運営について』のテーマで講義を頂きました。

避難所の密集や密接を避けるための『分散避難』や感染症対策を講じた避難所の受付場所・運営方法についての説明に加え、ワークショップも交えながら学びました。ワークショップでは、避難所における一般避難者と体調



不良者の生活スペースの区分などを検討し、参加した連合町内会長やSBLの方々には、それぞれの避難所をイメージしながら検討されていた様子で、避難所の感染症対策をあらためて考える良い機会になったのではないのでしょうか。

参加された皆様からは、「コロナ禍での避難所運営は難しいと考えていたが、話しを伺い少しは前向きに考えられると思った」などの感想が寄せられており、講習の内容が今後の避難所運営の実践につながっていけばと考えております。

また、仙台市障害者福祉協会の佐藤係長からは「災害時における専門ボランティア」について講義をいただき、災害時の障害者に対応した専門ボランティアの概要や具体的な支援要請についての理解を深めました。



新たに95名の仙台市地域防災リーダー(SBL)が誕生しました!!



10月から開催した令和4年度仙台市地域防災リーダー(SBL)新規養成講習会には、各区の連合町内会長協議会からの推薦者や一般公募者が受講し、新たに95名のSBLが誕生しました!

新たに認定された方々の連絡先等については、各連合町内会長及び町内会長へ送付する「仙台市地域防災リーダー(SBL)名簿」でご確認いただけます。今後、各地域における「顔合わせ」等を実施していただき、連携した自主防災活動に取り組んでいただきますようお願いいたします。

令和4年度 SBL 認定者数

	青葉区	宮城野区	若林区	太白区	泉区	合計
推薦	13	13	10	15	23	74名
公募	7	0	3	3	8	21名



①「津波からの避難の手引き」を市内全戸に配布します

令和4年11月に「津波避難エリア」を変更し、津波警報等の発表時に避難が必要となる区域や、避難施設・避難場所を見直しました。「せんだいTube」で解説動画を配信していますので、ぜひご覧ください。

令和5年
1月中旬
から



↑「津波からの避難の手引き」と命を守る避難行動
仙台市公式動画チャンネル【せんだいTube】より

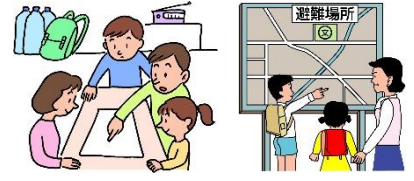
②北海道・三陸沖後発地震注意情報の運用を開始しました

北海道から東北の太平洋沖では、マグニチュード7クラスの地震の後に、さらに大きな地震が発生することがあります。(例:東日本大震災など)

この、注意情報が発信された場合は、「もしかしたら大きな地震が起こるかもしれない」と想定し、日ごろの備えや避難場所などを再確認しましょう。

また、地域の方などに対して「この注意情報は防災意識を高めるためのもの」ということをお声がけいただきたいと思ひます。

令和4年
12月16日
から



お知らせ

令和4年度防災シンポジウム・第17回災害に強いコミュニティのための市民フォーラムを開催します

入場無料 **予約不要**

日時 令和5年3月15日(水) 13:00~16:00 (12:30開場)

会場 仙台国際センター大ホール (地下鉄東西線国際センター駅下車)

テーマ 「感染症に負けない地域防災の取り組み」

内容 有識者による防災基調講演や地域における様々な防災活動の事例発表 等

基調講演 東北大学災害科学国際研究所 邑本 俊亮 教授

防災セミナー発表

折立学区町内会連合会 軍司 啓 会長
福住町町内会 菅原 康雄 会長

SBLの活動報告より

連合町内会長でSBLの方々も各地域で活動されています。

青葉区青葉土樋町内会

SBLの古山健造 五橋地区連合町内会長が中心となり、令和4年7月10日に防災訓練を実施しました。毎年7月10日の「仙台空襲の日」に「語り継ぎ」も兼ねて防災訓練を実施しているそうです。

若林区木ノ下町内会

SBLの高橋ミサヲ 南小泉北部連合町内会長が中心となり、令和4年7月9日に連坊コミセン別館で、町内の木ノ下少年消防クラブ員に「防災マップ作り」の研修を行いました。子どもの頃からの防火防災教育は大切です。少年消防クラブの育成指導は、38年になるそうです。

～編集後記～

「災害は、忘れたころにやって来る」と言いますが、近頃は「災害は、忘れないうちにやって来る」ほど頻繁です。SBL通信第12号でも新しい防災情報や改正をお知らせしていますが、大切なことはそれをSBLとしてどう活かし、災害時の行動に結びつけるかです。皆様のご活躍を期待しています!(京)